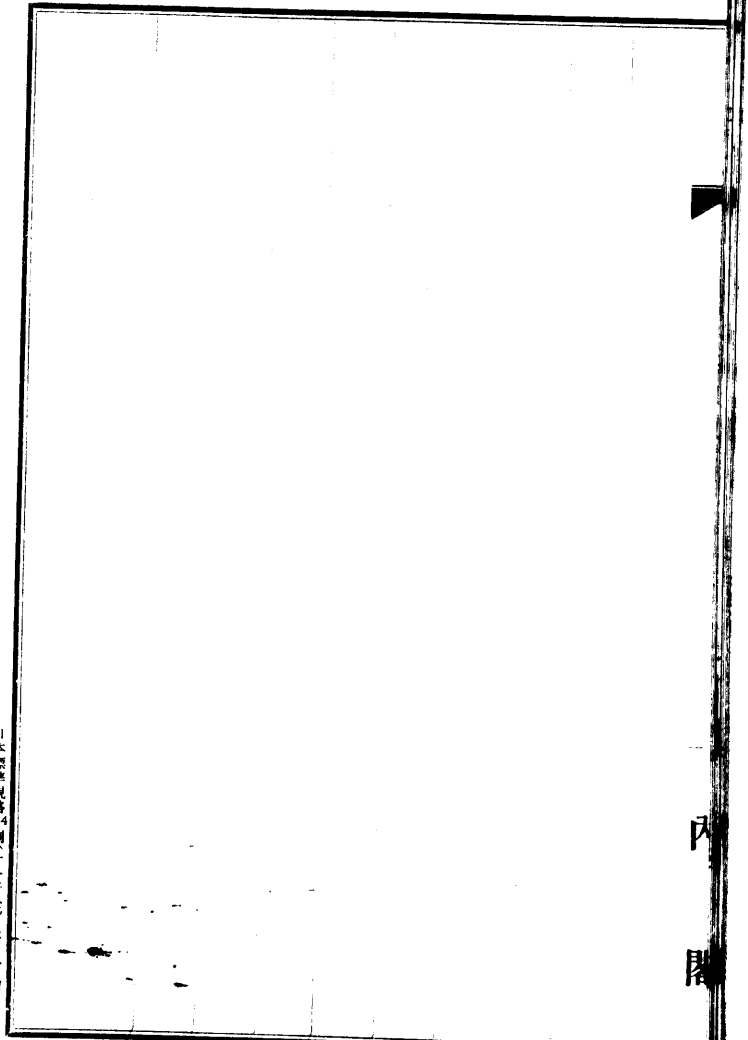


産業門一  
農事一

第六十二編  
昭和五年  
卷八十四

国立公文書館	
分類	
配架番号	2 A
	12
	2262

内閣



日本標準規格例(十一頁全)(富井坊)

閣<sup>十三</sup>甲第三八六號

起 昭和十四年一月

閣<sup>十三</sup>定昭和十四年一月十七日

昭和 年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長



内閣書記官



外務大臣

陸軍大臣

文部大臣

逓信大臣

内務大臣

海軍大臣

農林大臣

鐵道大臣

造船大臣

大藏大臣

司法大臣

商工大臣

拓務大臣

別紙企畫院總裁上申

生産力擴充計畫ニ関スル件

三一

右閣議二供入

通牒案

昭和十四年一月十日

內閣書記官長

各省大臣

法制局長官

企畫院總裁

對滿事務局總裁

興亞院總務長官

宛(右通)

生產力擴充計畫要綱別紙，通閣議決定相成候條依命此段及通牒候

企畫院上申第一一九號

昭和十三年十二月二十六日

企畫院總裁 瀧

正 雄

内閣總理大臣 公爵 近 衛 文 麿 殿

生産力補充計畫ニ關スル件

別紙生産力補充計畫ニ關スル件閣議決定相成様致度此段及上申候

閣 甲 三 八 六

内 閣

昭和十三年十二月

生產力擴充計畫要綱案

企  
畫  
院

生産力補充計畫要綱

本計畫ハ現下内外ノ情勢ニ鑑ミ東亞ノ安定勢力タル我國國力ノ充實強化ヲ圖リ併セテ我國運ノ將來ニ於ケル飛躍的發展ニ備フル爲重要ナル國防産業及基礎産業ニ付昭和十六年ヲ期シ所要ノ目標ニ達セシムベキ日滿支ヲ通ズル生産力ノ綜合的補充計畫ヲ確立シ萬難ヲ排シ之ガ達成ヲ期スルモノトス

一 根本方針

- (一) 本計畫ノ範圍ハ國防力ノ基礎充實ニ主眼ヲ置キ特ニ統一的計畫ノ下ニ急速補充ヲ要スル重要産業ニ之ヲ限定ス
- (二) 本計畫ハ日滿支間相互ノ緊密ナル連絡協調ノ下ニ日滿支ヲ通ズル綜合的計畫ヲ樹立スルノ方針ニ基キ我國重要産業ニ付之ガ生産力補充計畫ヲ確立スルモノトス
- (三) 本計畫ハ重要資源ニ付我勢力圏内ニ於ケル自給自足ノ確立ニ

努メ以テ有事ノ場合ニ於テモ可及的第三國資源ニ依存スルコト  
 ナカラシムルコトヲ目標トスルモノトス

二 目 標

計畫産業ノ種類竝ニ本計畫ニ依リ昭和十六年度ニ於テ到達スベ  
 キ生産目標及各年次別生産決定額左ノ如シ

種 類	單 位	目 標	年 次 別 決 定 額			
			昭和十三年度	昭和十四年度	昭和十五年度	昭和十六年度
鐵 鋼	千 噸	41,600	46,150	56,300	62,800	72,600
普 通 鋼 材	千 噸	1,000	510	670	810	1,000
特 殊 鋼 及 鐵 鋼	千 噸	9,950	6,310	27,530	8,799	9,950
鋼 塊	千 噸	2,362	3,300	7,000	5,193	2,362
鐵 錠	千 噸	5,700	11,500	11,000	15,000	5,700
鐵 鑛	千 噸	7,818	5,856	6,580	7,175	7,818
石 炭	千 噸	7,818	5,856	6,580	7,175	7,818
輕 石	千 噸	7,818	5,856	6,580	7,175	7,818
金 屬	千 噸	7,818	5,856	6,580	7,175	7,818

三

アルミニウム	175000	17000	27100	32100	175000
マグネシウム	17000	7125	7780	6650	17000
銅	177000	97406	128183	149477	179000
鉛	355500	18744	26785	33625	355500
亜鉛	95000	55800	77100	88000	95000
錫	35000	1804	26500	28500	35000
ニッケル	50000	150	2150	2980	50000
石油及其ノ代用品	千坪				
航空揮発油	2500	45	74	145	2500
自動車揮発油(天然)	7500	965	728	741	7500
自動車揮発油(人造)	2900	10	26	76	2900
重油(天然)	8500	210	756	886	8500
重油(人造)	2400	28	48	83	2400
航空潤滑油	200	1	5	10	200
無水アルコール	2700	20	90	170	2700

ソーダ及工業鹽	千噸	908	736	667	757	908
苛性ソーダ		574	408	396	471	574
工業鹽		325	50	71	157	325
硫酸アンモニア	千噸	7039	1510	7760	7256	7039
ハルブ	千噸					
製紙用		7037	875	201	989	7037
人絹用		307	95	194	253	307
金	坩	105534	51669	26075	91909	105534
工作機械	千圓	107000	26000	117400	177400	107000
鐵道車輛	臺					
機關車		7100	877	220	7050	7100
客車		7000	7121	7600	7000	7000
貨車		17000	13111	17000	17000	17000

四

五



火	電	羊	自	船
水		動	車	舶
力	力	力	毛	噸
		匹	千	
		匹	噸	
三五四四五〇〇	七一九二〇〇〇	九一六六	八〇	六五〇〇〇〇
二八三九五〇〇	五〇一三五〇〇	二七一一	一五・七	五〇〇〇〇〇
三〇八四五〇〇	五五五七五〇〇	三二〇一	四五	五五〇〇〇〇
三三二四五〇〇	六二〇〇〇〇〇	三二〇一	六五	六〇〇〇〇〇
三五四四五〇〇	七一九二〇〇〇	九一六六	八〇	六五〇〇〇〇

三 實施方策

本計畫ハ其ノ立案ノ本旨ニ基キ官民一體ト成リ其ノ牢固タル決意ト完全ナル協力ノ下ニ國ノ全力ヲ傾注シテ之ガ實現ヲ期スベク從テ政府ハ本計畫ノ實施ニ當リテハ萬般ノ措置ヲ講ジ計畫ノ遂行ニ踴躍ナキヲ期スルコトヲ要ス

爲之政府ハ從來ヨリ實施セラレタル産業振興ニ關スル諸般ノ制度及施設ニ付極力其ノ有效適切ナル運用ニ努ムルト共ニ本計畫ガ急速高度ナル生産力増大ヲ企圖シ居ル點ニ鑑ミ計畫ノ實行ヲ一層促進確保スル爲各産業ノ實情ニ應ジ事業ノ統制及助成、技術者及勞務者ノ供給、資金ノ融通、必要資材ノ供與等ニ付特別ノ措置ヲ講ズルモノトス

右ノ方策ニ基キ必要アル場合ニ於テハ法令ノ制定及國家總動員法發動ノ措置ヲ執ルモノトス  
尚本計畫ノ實施ニ際シテハ物資動員計畫トノ關係ニ付充分ナル

(参考)

滿洲國及北支生産力擴充計畫

滿洲國ニ於テハ豫ニ昭和十六年(康徳八年)度ヲ目標トスル産業開發五ヶ年計畫ヲ樹立シ現ニ其ノ實施ノ過程ニ在リ又北支ニ於テモ昭和十四年度ヨリ昭和十七年度ニ至ル生産力擴充計畫ヲ企圖シ目下現意之ヲ準備中ナル處右二計畫中日本ノ生産力擴充計畫ニ對應スベキ計畫ノ大要ヲ示セバ左ノ如シ

尙之等ノ計畫ハ本件計畫確定ノ上ハ日滿支ヲ通ズル綜合生産力擴充計畫ノ見地ヨリ調整ヲ加ヘララルコトアルモノトス

一 滿洲國產業開發五箇年計畫

種 類	單位	昭和十三年度	昭和十四年度	昭和十五年度	昭和十六年度
鐵 鋼	千 噸	三三五	三九五	五五七	一、〇三八
鋼 塊	噸	六二〇	六五五	一、〇三九	二、〇二七
鐵 錠	噸	九一〇	一、七六〇	二、三五〇	三、三二五
鐵 礦 石	千 噸	三、二八六	五、三一五	七、二九五	一、一、二〇〇
石 炭	千 噸	一、七、一八五	二、一、四五〇	二、六、四一〇	三、一、九一〇
輕 金 屬	噸				
アルミニウム	噸	一、五〇〇	四、五〇〇	八、五〇〇	一、五、〇〇〇
マグネシウム	噸	一	一〇	四〇〇	一、〇〇〇
非 鐵 金 屬	噸				
銅	噸	三九〇	一、七六五	三、一六〇	三、九七一
鉛	噸	二、九九三	一、三、三九五	二、七、四八七	四、六、一五二

亞 細 亞 煤 油 料	揮 發 油	重 油	ソ ー ダ 灰	苛 性 ソ ー ダ	鹽 酸 ア ン モ ニ ア	パ ル ブ	金 工 機 械	自 動 車	羊 毛	改 良 種	在 來 種
千 斤	千 噸	千 噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
二、五七五	一三五	九五	五四〇〇〇	二〇〇	三九一、一八〇	二七〇、六七〇	五、四	五、一四二	一、二〇	一、一六	三、一七一
一、四三一九	一四三	九一	七二、〇〇〇	三、一〇〇	五〇九、一九〇	三〇八、一六二	一、〇〇六五	二、五〇	一、	二、一二	三、三四六
三、一八五〇	一九一	一八六	七二、〇〇〇	九六五五	六七九四〇〇	三八二、四二〇	二、〇、五六八	五、〇〇	一、	三、一八	三、五四八
一、五〇、五二五	三三五	一八六	七二、〇〇〇	一、二、二五五	九一〇、一六〇	三九三、九九〇	三、三、二七七	五、〇〇	三、〇〇〇〇	五、二九	三、七五七

(備考)

- 一、 本表ハ日本生産力擴充計畫ト同種ノ品目ニ付第二年度以  
降ノ生産豫定額ヲ示セルモノナリ
- 二、 羊毛ハ一應日本側案ヲ掲グ

二 北支生産力補充計畫

種 類	單 位	昭和十四年度	昭和十五年度	昭和十六年度	昭和十七年度
鐵 鋼	千 噸	1	1	1	1,300
鐵 材	千 噸	45	151	210	571
鐵 礦 石	千 噸	290	622	1,260	1,689
石 炭	千 噸	1,410	1,790	2,270	2,930
石 油	千 噸	1	1	25	215
揮 發 油	千 噸	1	1	1	85
重 油	千 噸	1	1	1	1
ソ ー ダ 灰	千 噸	42	55	125	125
苛 性 ソ ー ダ	千 噸	1	1	18	215
鹽	千 噸	1,076	1,266	1,532	1,820

電力	在來	改良	羊毛種	噸
K.W				
八四〇〇〇	八六三三	一		
八四〇〇〇	九一〇八	三〇		
二二九〇〇〇	九六〇九	七四		
二六九〇〇〇	一〇、〇三六	三三四		一四

(備考)

- 一、 本表ハ日本生産力擴充計畫ト同種ノ品目ニ付其ノ生産豫定額ヲ示セルモノナリ
- 二、 羊毛ハ日本ニ於テ期待セル額トス
- 三、 電力ハ蒙疆ノ計畫ヲ含マズ

理 由

現下内外ノ情勢ニ鑑ミ我國國防力ノ充實ヲ圖リ且將來ノ飛躍的發展  
ニ備フル爲其ノ基礎ヲ爲ス重要産業ニ付生産力ノ綜合的擴充計畫ヲ  
確立シ之ガ達成ヲ期スル必要アルニ由ル

閣下第三八六號

昭和十三年十二月三十一日

決案昭和

年

月

日

昭

和

年

月

日

内閣總理大臣

陸軍大臣

內閣書記官

郵傳大臣

厚生大臣

外務大臣

陸軍大臣

郵傳大臣

遞信大臣

厚生大臣

內務大臣

陸軍大臣

農林大臣

鐵道大臣

司法大臣

司法大臣

商工大臣

拓務大臣

別紙企畫院總裁上申

生産力擴充計畫ニ関スル件



右閣議：供又

通牒案

年 月 日

內閣書記官長

各省大臣

法制局長官

企畫院總裁

對滿事務局總裁

興亞院總務長官

究(右通)

生產力擴充計畫要綱別紙、通閣議決  
定相成候條依命此段及通牒候